

平成26年度入試 個別学力試験問題  
総合問題（出題意図）  
《後期日程：法文学部 社会文化学科》

第1問

松宮秀治『ミュージアムの思想』の中、ミュージアムを西欧近代が創出した思想・制度と位置づけて考察した文章を選んで出題しました。

- 問1 漢字の意味を理解し、文章の中で適切に使えるかを問いました。
- 問2 本文の内容を具体的な事例に即して考えることができているか、その思考力・社会的関心度および表現力を問いました。
- 問3 本文の内容を的確に理解できているか、またその内容を論理的に文章表現することができるか、読解力と表現力を問いました。

第2問

国の豊かさと所得格差の関係について、日本語で書かれた文章・図表等を読み、これを分析して、論理的に思考する能力を評価することを目的として出題しました。

- 問1 国の豊かさと所得格差の関係について、図から適切に読み取りができるかを問いました。
- 問2 国の豊かさと所得格差の関係を表した2つの図を適切に統合し、新たな情報を読み取れるかを問いました。
- 問3 国の豊かさと所得格差の関係について社会的な問題として理解し、具体的、論理的かつ適切な提案ができるかを問いました。